

2 決算の状況

(1) 市町村及び国保組合

ア 決算の規模

令和3(2021)年度の県全体での決算の規模は、歳入総額が2,301億3,238万円で前年度より43億6,763万7千円(対前年度比1.93%)増、歳出総額が2,203億2,257万6千円で前年度より35億2,085万2千円(対前年度比1.62%)増となっている。

このうち、市町村保険者については、歳入総額が2,047億6,235万2千円で前年度より33億5,946万9千円(対前年度比1.67%)増、歳出総額が1,999億8,413万7千円で前年度より29億5,877万2千円(対前年度比1.50%)増となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、98億980万4千円となっており、前年度より8億4,678万5千円(対前年度比9.45%)増となっている。

このうち、市町村保険者については、47億7,821万4千円となっており、前年度より4億69万6千円(対前年度比9.15%)増となっている。

(イ) 単年度収支

収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いた単年度収支は、黒字保険者が19(うち市町村保険者が18)、赤字保険者は8(うち市町村保険者が7)であった。

(2) 県

ア 決算の規模

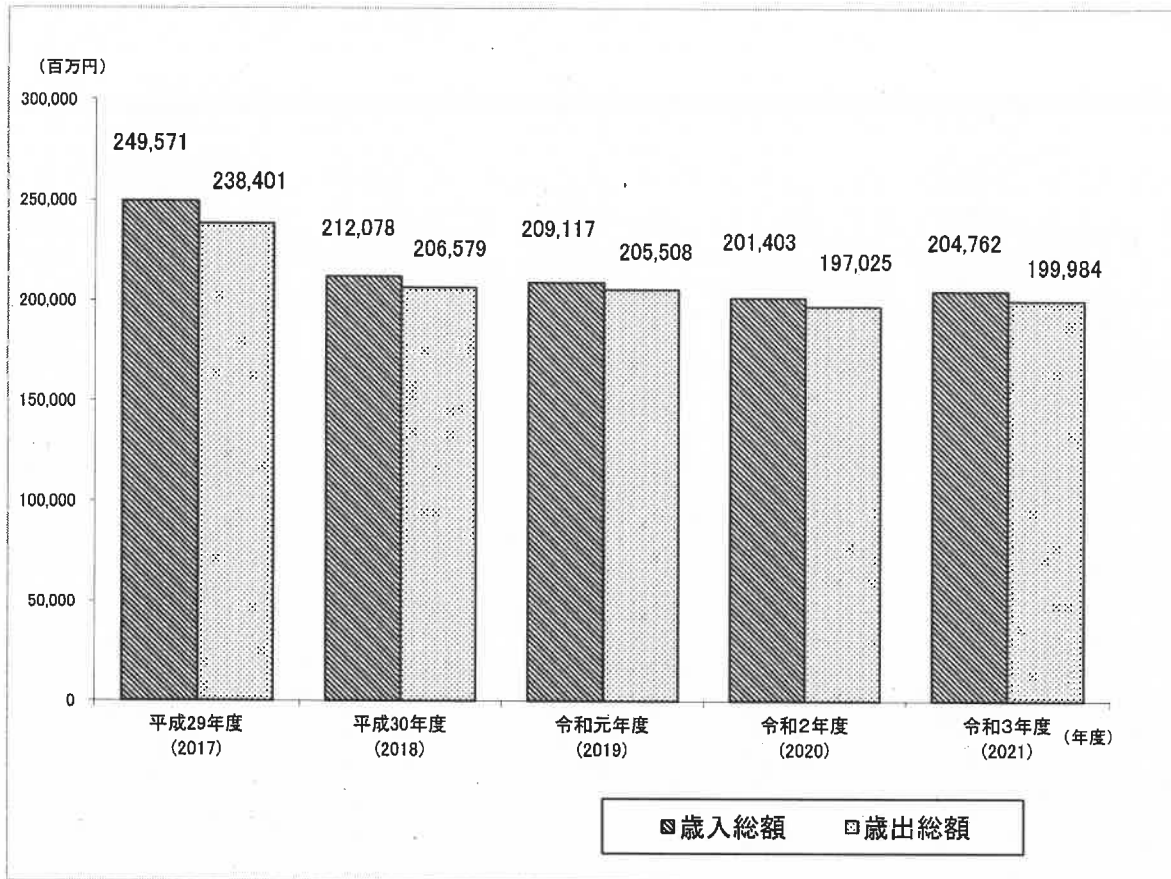
令和3(2023)年度の県(保険者)の決算の規模は、歳入総額が1,975億8,514万円で前年度より73億6,108万6千円(対前年度比3.87%)増、歳出総額が1,810億2,749万4千円で前年度より60億1,061万1千円(対前年度比3.43%)増となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、165億5,764万6千円となっており、前年度より13億5,047万5千円(対前年度比8.88%)増となっている。

図2 国民健康保険決算の推移(市町村)



決算の推移(市町村)

(単位:千円)

年度	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
歳入総額	249,570,696	212,078,284	209,116,915	201,402,883	204,762,352
歳出総額	238,400,943	206,579,430	205,507,917	197,025,365	199,984,137
収支差引額	11,169,753	5,498,854	3,608,998	4,377,518	4,778,214
単年度収支					
黒字保険者数	23	14	4	19	18
赤字保険者数	2	11	21	6	7

※単年度収支 : 収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いたもの。